

## 令和3年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	日本史A	学年	第3学年	学類	情報ビジネス科
単位数	2単位	教科書	高等学校 改訂版 日本史A 人・暮らし・未来 (第一学習社)				
副教材	学習事項の整理と作業 改訂版 日本史Aノート (第一学習社)						

学習目標	1 近現代史を中心とする我が国の歴史を、様々な資料に基づいて、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら理解します。 2 我が国の伝統と文化について認識を深めることにより、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養います。
------	--

キャリア教育の視点	歴史上の人物の生き方について、時代背景などを踏まえて考察することにより、自己の生き方や役割、将来設計を考えることにつながります。 年表や地図、文献資料や図像資料などを活用して様々な視点から考察することで、課題に対応する能力を養います。
-----------	--

学習計画及び内容				考査
1 学 期	4月	第1章 近代国家の形成と国際関係の推移 第1節 近代への胎動 第2節 開国と幕末の動乱	幕末の国際関係を中心に、黒船が来航するまでを学びます。 ペリー来航から新政府成立までの国内の動きを学びます。	期末考査
	5月	第3節 近代国家の形成	明治新政府成立以降の近代国家成立までの様子を学びます。	
	6月	第4節 国際関係の推移と近代産業の発展	2度の戦争と国内産業の発展の関係を中心に学びます。	
	7月			
2 学 期	8月	第2章 両大戦をめぐる国際情勢 第1節 第一次世界大戦と日本 第2節 第二次世界大戦と日本	第一次世界大戦を中心に、国際関係や国内経済を学びます。 第二次世界大戦を中心に、国際関係や国内経済等を学びます。	中間考査 期末考査
	9月			
	10月	第3章 現代の日本と世界 第1節 日本の再出発	占領から独立までの期間について、主に民主化に向けての諸改革について学びます。	
	11月	第2節 独立後の政治と経済の発展	独立から高度経済成長までの間の政治・経済について学びます。	
3 学 期	1月	第3節 現代の日本と世界	オイルショック以降の政治・経済を学び、国際社会における日本の役割について考えます。	
	2月			
	3月			

学習の方法	板書を写したり、ノートの空欄に用語を記入したりするだけでなく、歴史の流れや事象の関係を理解しながらまとめることが大切です。年代や用語の確認にとどまらず、教科書や資料集の図版を参考にして、学習を深めてください。
-------	--

評価の仕方	定期考査の成績・課題・提出物・学習に取り組む姿勢などを総合的に評価します。
-------	---------------------------------------

備考	授業の進捗状況により、学習計画及び内容は適宜変更されることがあります。
----	-------------------------------------